

受刑中のサンタクララ郡有権者の投票権



2021年に法律が改正され、仮釈放中で他のすべての資格を満たす人に投票権が認められるようになりました。

重罪で有罪判決を受けた個人は、刑務所、その他の矯正施設で州または連邦の刑に服している間のみ投票する資格がありません。登録と投票の権利は、刑期が終了すると自動的に回復します。

次の場合に有権者登録が可能:

- 米国市民
- Californiaの住民
- 選挙日に18歳以上
- 現在は重罪の有罪判決のために刑事施設に収容されている状態では無い、および
- 裁判所が精神障害者であると判断されていない状態

次の場合に投票が可能:

- 軽罪で郡刑務所にて収容中
- 執行猶予の条件であるため、郡刑務所に収容中
- 仮釈放中
- 保護観察下
- 強制監督下
- 釈放後の地域社会での保護観察下

次の場合は投票が不可能:

重罪の有罪判決を受け、現在州または連邦刑務所で服役中:

- 州刑務所
- 連邦刑務所
- 郡刑務所またはその他の矯正施設*

*州または連邦の懲役に服していた場合は、州または連邦の懲役が終了すると自動的に投票権が回復します。オンラインの registertovote.ca.gov で有権者登録申請を完了するか、有権者登録申請書を記入して下さい。有権者登録申請書の郵送をご希望の場合は、(408) 299-VOTE (8683) までお電話ください。

有権者登録方法:

刑務所の選挙担当官に、有権者登録申請書を要請して下さい。また、オンライン registertovote.ca.gov より有権者登録をすることもできます。

有権者登録申請書は、投票日の少なくとも十五 (15) 日前までに受領されるか、消印が押されていない必要があります。有権者登録後、投票資格のある選挙の選挙期日の29日前より投票用紙が郵送されます。

郵便投票:

すでに有権者登録をされており、郵便投票用紙をまだ受領していない場合は、刑務所の選挙担当官に郵便投票用紙申請書を要請して下さい。郵便投票用紙申請書に記入し、投票用紙を受け取るために選挙の少なくとも7日前までに、選挙担当官に提出して下さい。

名前や支持政党を変更する場合は、新しい有権者登録申請書を記入して下さい。有権者登録申請書は、刑務所の選挙担当官に請求して下さい。



投票用紙緊急配布プログラム:

郵便投票用紙を郵送で受け取っていない場合は、緊急配布プログラムにより、投票用紙を選挙日の7日前までであれば請求できます。刑務所の選挙担当官は、「施設コーディネーター申請書」を記入し、あなたに代わって投票用紙を依頼することができます。

7日前の期間が過ぎると、担当官は直接投票用紙を事務局に取りに来なければなりません。詳細については、投票用紙緊急配布プログラムについて、刑務所の選挙担当官にお問い合わせください。

刑務所から釈放後

郵便投票を請求した後、投票用紙を受け取る前に刑務所から釈放された場合でも、投票することができます。投票センターまたは有権者登録事務局にて、直接投票します。また、当局(408) 299-VOTE (8683)にお電話いただくか、当局のウェブサイトsccvote.orgより投票用紙の再発行を請求して下さい。